

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 2 号
件 名	B R T（新バスシステム事業）計画の中止を求めることについて
要 旨	<p>私たちは、2013年からB R T計画に疑問を持ち、反対する取り組みを進めてきました。</p> <p>しかし、市長はB R T計画に市民の理解を求めるとしながら、2015年9月5日の実施を決定し、ここに向けて計画を着々と進めています。</p> <p>3回にわたって市が実施した反復アンケートでも、最終的に3回目のアンケートにおいて、B R T計画に反対とした人は66.6%、賛成とした人は18.1%という結果でした。市長が言うように、理解が進んでいるとは決して言えない状況です。</p> <p>3回繰り返されたアンケートは同じような資料と質問の繰り返しで、疑問点は解消されないままです。</p> <p>2015年度の予算では新たな交通システムの導入として交通結節点やB R T駅、情報案内システムの整備、東大通の専用走行路への調査費などとして約3億1,000万円の予算となっていますが、来年度以降も税金がすぎ込まれていくこととなります。</p> <p>新潟市にとってB R T計画は公共交通として有効とは思えません。このお金を福祉、教育や中小業者の振興に振り向けていただきたいというのが私たちの願いです。</p> <p>4月に行われた市議会議員選挙で新しい議員による議会が発足したことを踏まえて、改めてB R T計画の中止を求め陳情いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 B R T（新バスシステム事業）を中止すること。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 27 年 6 月 18 日 環境建設常任委員会
受 理	平成 27 年 6 月 15 日 第 1 5 1 号